

# 大曾根勝正市議から千葉たつおさんに 市民の願いをバトンタッチします。

4月の市議会議員選挙で、大曾根勝正市議は、昨年の県議選で奮闘した千葉たつおさんを後継者としてバトンタッチします。



千葉たつお【プロフィール】  
1982年神奈川県生まれ。信州大学理学部物理科学科卒業。

ソフトウェア開発会社に入社し、日立製作所の職場でソフトウェア開発に携わる。日立関連労働者懇談会副代表を歴任。

日立市森山町在住  
家族 妻、2女1男  
主な活動地域

Twitter@tot103  
千葉たつお(達夫)  
<http://chiba-tatsuo.com/>  
「千葉たつお」で検索  
tel:090-9660-1246

私は4月の市議選では引退し、千葉たつおさんにバトンタッチすることになりました。長きにわたってのご支援、本当にありがとうございました。5期20年、元気で市議をつとめて来られたのもみなさんの温かい励ましがあったからこそと感謝の気持ちでいっぱいです。

私はこの4年間、子どもの医療費助成の拡大、就学援助の拡充、高齢者のための路線バス・タクシーの助成、保育料の値下げなどに取組んできました。東海第二原発の再稼働ストップの活動を市民団体と一緒に取組んできました。また、地元の通学路の交差点に歩行者用信号をつけてもらうのに警察署に何度も足を運びました。

東日本大震災では、久慈町は津波で大きな被害を受けました。私は地元のみなさんと一緒に、復旧、防災に取り組んできました。今、瀬上川河口への水門建設が本格化しています。

バトンタッチする千葉たつおさんは、皆様の願いをしっかりと受けとめ、その声を市政に届けることができる前途洋々の青年です。私に倍するご支援で市議会に送り出してください。よう心からお願いいたします。

大曾根勝正

「困ったことがあったら、すぐに大曾根さんに相談している」、「頼めばすぐに行動してくれる。このような議員はいない」 - 市民の皆さんと対話をしていると、このようなお話を良くお聞きします。

大曾根勝正議員の志を引き継ぎ、福祉と暮らし、平和と民主主義を守り、市民の皆さんが願いを託せる議員になる決意です。

また、安心・安全に暮らせる元気なまちづくりのために、東海第二原発再稼働ストップ、人間らしく働けるルールづくり、国保料の値下げ、子育て予算の増額など、勇気をもって声を上げ頑張りぬきます。

千葉たつお

民報日立

日本共産党の活動、政策を紹介します

2019年3月号外 発行 日本共産党日立市委員会

〒319-1225 日立市石名坂町1525-21 0294-53-8501

